

『住宅金融リテラシー向上のためのサイトを開設!』

- 日本銀行による2024年3月のマイナス金利解除、その後の追加利上げにより、住宅ローンを選ぶに悩まれるお客さまが増えています。
- 住宅金融支援機構では、「金利のある世界での住宅ローンの選び方」について、サイトを作成しました。是非、ご活用ください。

【サイトのイメージ】

住まいのしあわせを、ともにつくる。
住宅金融支援機構

住宅金融支援機構FP研修センター
0120-0860-35

通話無料 本日も営業しています(土日、年末年始を除く)
営業時間 9:00~17:00

“金利のある世界”でどう変わる? これからの住宅ローン選びを考えよう

- ① 住宅ローンの金利はどのように決まる? ▾
- ② マイナス金利解除や追加利上げに伴う影響は? ▾
- ③ 変動金利と固定金利、どちらを選ぶべき? ▾
- ④ 住宅ローン選びではリスクの考え方がポイント! ▾
- ⑤ 1500人に聞いた金利タイプ選びの傾向 ▾

もしも金利が上昇すると返済額はどうか?

シミュレーション条件

- ・借入額 4,000万円
- ・借入期間 35年
- ・元利均等返済
- ・ボーナス返済なし
- ・当初金利 0.5%

		金利が一切変わらない場合		金利が上昇した場合	
		1~35年目: 0.5%		1~2年目の金利: 0.5% 3~4年目の金利: 1.0% 5~6年目の金利: 1.5% 7年目以降の金利: 2.0%	
毎月の返済額	当初5年目	10.4万円		10.4万円	
	6~10年目			12.2万円 (+1.8万円)	
	11年目以降			13.2万円 (+2.8万円)	
総返済額		4,361万円		5,332万円 (+971万円)	

金利が上昇した場合、金利が一切変わらない場合と比べて総返済額が

これがもし...

971万円 ↑ 増
(35年返済の場合)

1,220万円 ↑ 増
40年返済の場合

1,740万円 ↑ 増
50年返済の場合

〈サイトについて詳しくはこちら〉

URL: <https://www.flat35.com/lp/kinri/index.html>

「金利のある世界で住宅ローンを選ぶか」についてFPが解説する動画もYouTubeに掲載しています。

URL: <https://youtu.be/dPTEMAmKfsc>